

DevOpsプロフェッショナル認定試験コース

EXIN DevOps プロフェッショナル認定資格の提供を開始！

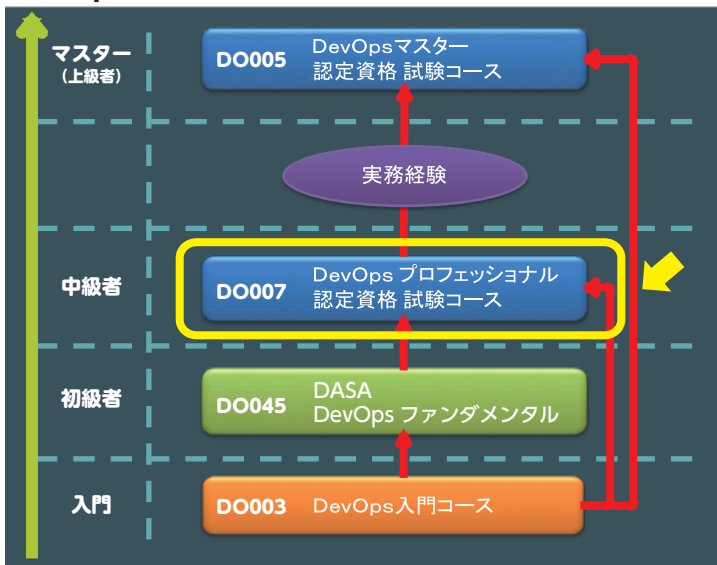
国際認定資格試験機関である EXIN は、ユニークな認定資格 EXIN DevOps マスターの提供を開始していますが、個々人の成熟度レベルを考慮したマスターの下位レベルであるプロフェッショナル認定資格の研修コースを用意しました。

DevOps プロフェッショナルの認定資格取得を目指そう！

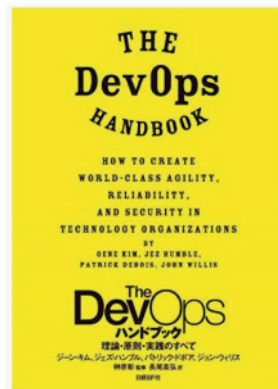
EXIN DevOps プロフェッショナル認定試験コースは背景の知識や主要な DevOps プラクティスの理解が得られるようデザインされています。DevOps マスター資格への足がかりであり、書籍『The DevOps ハンドブック 理論・原則・実践のすべて』（下記参照）の3つの道(Three Ways)を参照しながら、フロー改善、フィードバック、継続的な学習と実験、および情報セキュリティ、変更管理、コンプライアンスを統合するための実践について理解します。

EXIN の該当サイトです
<https://www.exin.jp/JP/ja/exams/&exam=devops-professional>

DevOps 体系図



書籍『The DevOps Handbook』のご紹介



本書は DevOps 導入を成功させ、目指した目標を達成するために必要な理論、原則、実践を“3つの道”として解説

▶ DevOps の3つ道

- ①フローの原則と技術的実践
開発から運用、そして顧客に価値を送り届けるまでのフロー（流れ）を加速する方法と実践
- ②フィードバックの原則と技術的実践
さらに安全で価値あるシステムを構築するために顧客から、運用から開発へのフィードバックの方法と実践
- ③継続的な学習と実験の原則と技術的実践
上記を導入することで、組織的な学習と日常業務の改善を制度化し、安全尊重の高信頼マネジメントの実践

● コースの詳細情報、お申し込みは Web から！
<http://www.i-learning.jp/service/it/devops.html>

i-learning **DO007** 検索

DevOps プロフェッショナル認定試験コース

コースコード：DO007

受講料：176,000円（税別価格160,000円）

受講期間：2日 <9時30分～17時30分>

当コースは EXIN の認定資格を後日受験するコースです。

- 対象者
 - ・DevOps 導入に関心のある開発 / 運用系の中級技術者、プロジェクトマネージャーまたは管理者
 - ・DevOps プロフェッショナル認定を目指す方

- 学習目標
 1. DevOps の基本概念を理解する
 2. DevOps の原則を以下の“3つの道(The Three Ways)”から理解する
 3. EXIN DevOps プロフェッショナル認定資格の取得を目指す

- 学習内容
 - ・DevOps の導入
 - ・第一の道：フロー
 - ・第二の道：フィードバック
 - ・第三の道：継続的な学習と実験
 - ・情報セキュリティ、変更管理
 - ・DevOps プロフェッショナル認定 オンライン試験受験方法ガイド

- 前提条件
 - ・ソフトウェア開発、(含：アジャイル開発)、ITSM (あるいは ITIL®) などの基礎的な知識ベースをもっていること
 - ・書籍『The DevOps ハンドブック 理論・原則・実践のすべて』（日経 BP 社）の事前購読を推奨します

EXIN DevOps プロフェッショナル認定資格取得コースの提供をしています。これからのIT技術者にとって益々重要となっていく、当コースの認定資格取得を目指してください。



▶裏面に続く

DevOps マスター 認定試験コース

EXIN DevOps マスター認定資格の提供を開始!

2016年8月8日 国際認定資格試験機関である EXIN は、ユニークなポートフォリオの認定資格 EXIN DevOps マスターの提供を開始いたしました。DevOps マスターとして、受験者が実務力を証明できるよう教育コースと試験の両方で、実践課題が用意されています。

DevOps マスターの認定資格取得を目指そう!

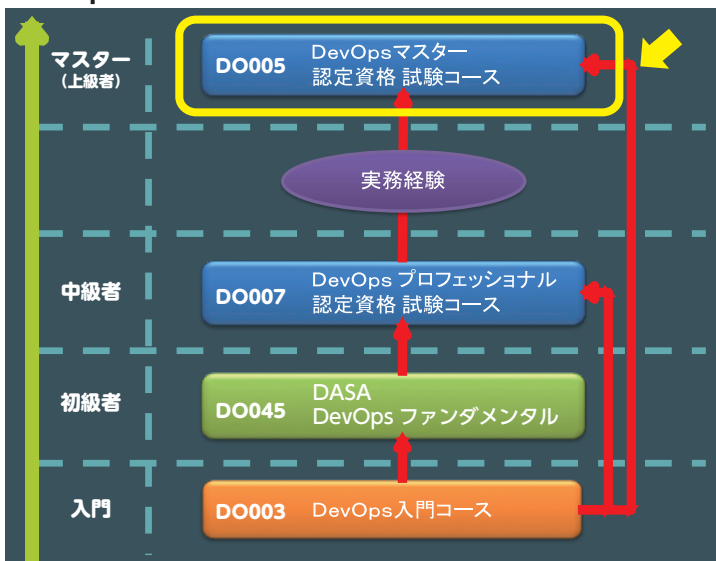
DevOps に対する期待度は日増しに拡大し、海外での DevOps の導入は急速に増加しています。

日本でもこの動きは着実かつ加速度的に拡大・発展していくと考えられ、確かなスキルと能力が IT プロフェッショナルには必須となります。

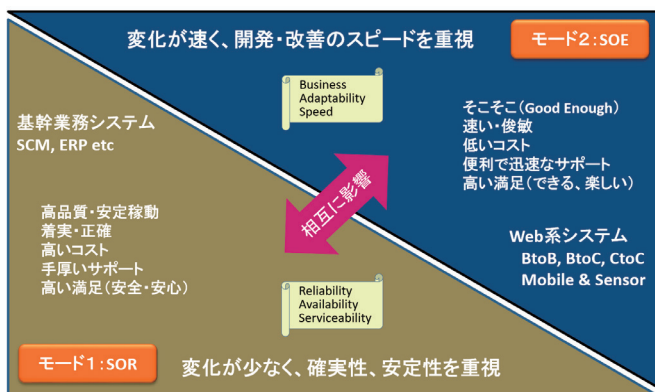
現場経験のみ、あるいは独学による知識だけでは認定取得は難しいため、先駆けとして DevOps の理論から実践的スキルまでを学ぶ研修コースをご提供し、ご支援いたします。

EXIN の該当サイトです
<https://www.exin.jp/JP/ja/exams/&fw=exin-devops>

DevOps 体系図



企業情報システム：バイモーダル IT



● コースの詳細情報、お申し込みは Web から!
<http://www.i-learning.jp/service/it/devops.html>

i-learning DO005 検索

DevOps マスター認定試験コース

コースコード：DO005

受講料：209,000 円 (税別価格 190,000 円)

受講期間：2日 <9時15分～17時30分>

当コースは EXIN の認定資格を後日受験するコースです。

- 対象者 DevOps 導入に関心のある開発 / 運用系の上級技術者または管理者の方
- 学習目標
 1. DevOps を、アプリケーションライフサイクル全工程から理解
 2. IT プロセス全工程を通じた変革を考えるための知識の習得
 3. 且つ、試験問題に対応した知識を身につける
 4. EXIN DevOps Master 認定資格の取得を目指す
- 学習内容
 - ・ DevOps の全体概要 (Enterprise DevOps)
 - ・ 規律あるアジャイル開発
 - ・ 継続的デリバリー
 - ・ IT サービスマネジメント
 - ・ Lean/TPS をもとにした DevOps のための職場活性化の方法論
 - ・ 模擬試験による準備
 - ・ DevOps マスター認定 オンライン試験方法ガイド
- 前提条件
 - ・ ソフトウェア開発、アジャイル開発、ITSM (あるいは ITIL) の知識があること
 - ・ あるいは経験を保有していればなおよい

上図はガートナーが提唱する「バイモーダル IT」です。
 モード1：SoR では、確実性・安全性が重視され、モード2：SoE では、何よりもスピードが重視されます。同一企業の中にまったく異なった性質のシステムが同居していることとなりますが、今では両方の特長を併せ持つこと、すなわち品質とスピードの両立が求められます。
 この相反する特長を同時に実現するのが DevOps です。世界の先端 IT 企業では DevOps を導入することでこれを実現しており、DevOps とは実証的な実践手法であるとも言えます。

SoR：Systems of Record
 SoE：Systems of Engagement



● お問い合わせ先 e-Mail：contact@i-learning.jp フリーダイヤル：0120-623-629 土日祝日弊社休業日を除く <9:00～17:00>